

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	佐々木 弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 107
分水嶺区分	W568平家ヶ岳の北側の調査	(3) 山行日:	2006年	2月	26日	(4) 天候	小雨

(5) 参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
岩内秀昭	11964						
池本喜浩	11953						
佐々木弘磨	12693						
計				計			
3名				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	小峯谷川林道(幕营地)～小峰峠～米山峠～注連川(しめかわ)～河内川林道～注連川												
アプローチ:	注連川(しめかわ)～六日市～松ノ木峠～広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	小峯谷川林道(幕营地)	筋ヶ岳	131	49	18.83	34	18	38.57	673	8:50		A-2	(10)
	地方道3号	筋ヶ岳	131	48	48.63	34	19	6.35	599	9:20		A-1	(10)
分水嶺点 W574	小峰峠	筋ヶ岳	131	48	21.16	34	18	43.71	717	10:00		A-1	(10)
歩行終了点	小峰峠												
	(ここから、車で移動しながら調査)												
分水嶺点 W571	米山峠	筋ヶ岳	131	51	52.62	34	18	8.22	759	11:00		A-1	(10)
	注連川(しめかわ)	周防広瀬	131	54	9.73	34	21	31.18	270	11:30		A-1	(10)
	川内川林道ロクロ小	周防広瀬	131	54	25.95	34	19	55.50	417	11:40	12:40	A-2	(10)
	注連川(しめかわ)	周防広瀬	131	54	9.73	34	21	31.18	270	13:00		A-1	(10)
分水嶺離別点													
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間10分	
総所要時間													

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

現在、W568平家ヶ岳へはドウギレ峠、木谷峠からも車道崩れの為、平家屋敷に入る事が出来ない。そこで「W568平家ヶ岳～W565傍示峠」の踏査を実施するに当たり、平家ヶ岳の北側で河内川沿いの林道調査を行う事とした。(北側の亀原川林道、東側の尾茂川林道は調査済み。)北側、即ち六日市側からの登山路は、地方道12号線沿いの注連川(しめかわ)から河内川沿いを登る。河内川沿いの河内集落からは雪化粧した平家ヶ岳が堂々の姿を見せた。地形図上での林道は平家ヶ岳直下の標高520mまでとされているが、倒木と車道崩れで標高413m地点で行き止まりだった。この地点から標高差約650mの、平家ヶ岳への登山道を確認して下降する。六日市町役場発行?のパンフレット、「むいかいちの山々」には登坂路は未整備と紹介されていて、南の錦町側から平家屋敷を経て平家ヶ岳に登るのが通常のような。天気が良ければ四国石鎚山系九州の由布岳も遠望出来るようである。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	W568B: 河内川源流を行く W568C: 河内川源流、ガスの平家ヶ岳